

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日

令和 6年 4月 22日

事業者名

株式会社Leap



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針

我が社の企業理念は「お客様の成功の先に弊社の成功あり・お客様の幸せの先に弊社の幸せあり」である為、さまざまの状況を予想し対応できなければ達成出来ない。必然的にSDGsの目標達成に貢献することができる。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs達成に向けた 重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	地域のお祭りなどに積極的に参加し地元企業としてつながりの深い地域づくりの貢献いたします。
人権・平等・労働	弊社で働きたいと感じた人々がそれぞれの能力を生かし活躍できるよう、アンケートなどにより社員の意見を取り入れながら多様な働き方に対応した環境整備を進めます。
産業・技術	サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理やサービスを使用するための取扱説明書の作成を行い安全に利用できる体制整備を進めます。
環境・ワンヘルス	書類関係のペーパレス化、省エネ化への取り組みを強化していきます。

◆ SDGs達成に向けたパートナーシップ

■ SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。

申請年月 2024年4月

事業者名 株式会社Leap



No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡市の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況 北九州市 福岡市	具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)	対応する主なSDGs		関連する総合計画30の取組事項			
					該当項目	登録済の宣言・登録制度等の名称			未登録	未登録		実施予定項目の予定開始年月					
									記載省略可能項目								
1	公正・パートナーシップ・地域社会への貢献	経営理念の共有	経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	必須					・経営理念や経営目標を社内研修や朝礼などで定期的に共有 ・経営理念や経営目標を書いた紙を従業員の目につくように事業所の目立つところに掲示 ・携帯手帳や社員証などに経営理念や経営目標を載せていつでも確認できるようにしている	実施中				8.1 16.7 17.16, 17.17	8 中小企業の振興		
2		法令の遵守	反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。	必須					・朝礼などで定期的に法令遵守の重要性を共有 ・コンプライアンス研修の定期的な実施 ・コンプライアンスに関する社内規定や就業規則などを事業所に掲示	実施中				4.7 10.3 16.3, 16.4, 16.5	20 安全で安心して暮らせる地域づくり		
3		事業継続計画(BCP)	過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要な業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	必須					・事業継続計画(BCP)の作成と社員への共有	実施中				11.b 13.1, 13.3	29 地域防災力と危機管理の強化		
4		個人情報の保護	個人情報を適切に管理している。	必須					・個人情報保護に関する定期的な勉強会開催による理解促進 ・情報漏えいや紛失などの事故防止のためのチェックリストを作成し、定期的な確認を実施 ・個人情報データのパスワード管理 ・従業員の個人情報を含む情報の適切な管理 ・取り扱う個人情報を最小限に限定	実施中				4.7 10.3 16.4, 16.5	20 安全で安心して暮らせる地域づくり		
5		飲酒運転の撲滅	従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。 または、「飲酒運転撲滅宣言企業」、「飲酒運転撲滅宣言の店」に登録している。	必須	○				・歓迎会や忘年会など飲酒を伴う懇親会での公共交通機関の利用や運転代行の利用の徹底 ・社内、事業所内の飲酒禁止 ・「飲酒運転防止」社内研修の実施 ・従業員、従業員の家族に対する啓発	実施中				3.5, 3.6 4.7 12.8	20 安全で安心して暮らせる地域づくり		
6		事業の承継	後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	選択					・外部研修や人事交流など、後継者候補に機会を提供する仕組みづくり ・必要な資格及びキャリアアップのための資格取得支援 ・ノウハウや技術などの継承方法を明文化 ・先輩や前任者からの十分な引継ぎ機会の確保	実施予定	2025年	5月		4.7 8.3 11.3	8 中小企業の振興		
7		UIJターンの推進若者の県内への定着	県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	選択					・インターンシップの積極的な受け入れ ・UIJターンを対象とした求人の実施 ・OBと現役学生との意見交流会などの実施 ・WEBやSNSなどを活用し、若者に対し、事業内容や採用に関する情報をわかりやすく発信 ・県内就職を促すための高校と連携した出前授業の実施	実施予定	2025年	5月		4.3, 4.4 8.3, 8.5, 8.6 10.3	4 移住定住の促進 11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり		
8		地域防災への貢献	水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。	選択										4.4 11.3, 11.b 13.1	29 地域防災力と危機管理の強化		
9		共助社会づくり	寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 または、「みんなで防犯応援隊」、「さわやか道路美化促進事業」、「河川愛護(活動支援)企業」に登録している。	選択	○				・地域の伝統的な催し・祭りへの従業員の積極的な参加や伝統芸能・技術の継承への支援	実施中				11.3, 11.7 17.17	14 文化芸術の振興 20 安全で安心して暮らせる地域づくり 21 地域の活力向上 22 共助社会づくり、生涯学習の推進		
10		世界遺産等の保護・保全	人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 または、「世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度」に登録している。	選択	○				・博多祇園山笠などを守り伝えるための積極的な参加 ・商品やサービスの売上・収益の一部を保護・保全を目的に活動する団体へ寄付	実施中				11.4 14.2, 14.5, 14.a 15.7	14 文化芸術の振興		
11		国際協力・貢献	国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 または、「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	選択	○									10.2, 10.3 11 17.17	19 外国人材に選ばれる地域づくり		
12		SDGsの普及啓発	持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	選択										4.7 13.3 17.13, 17.16, 17.17	—		

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況 北九州市 福岡市 未登録 未登録 記載省略可能項目	具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs		関連する総合計画30の取組事項			
					該当項目	登録済の宣言・登録制度等の名称			実施予定項目の予定開始年月	開始年月								
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須				・昇進・昇格などに関する公正な社内基準の設定と明確化 ・誰もが安心して発言・行動できる職場環境づくりのための管理職教育の実施 ・再雇用制度の導入 ・女性従業員の活躍状況をホームページやSNSなどで発信	実施中					  	5.1, 5.b	8.5	10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須				・あらゆる雇用条件・職場環境で差別しない体制の整備 ・差別や各種ハラスメントの禁止を就業規則に明記 ・差別やハラスメントに関する定期的な研修実施・相談窓口の設置	実施予定	2025年	5月			  	5.1	8.5	10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須				・人権に関する研修の実施 ・人権尊重を企業方針や行動規範に明記 ・人権問題に関する相談窓口の設置	実施予定	2025年	5月			  	4.7	5.1	10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須				・従業員向けの労働安全衛生講習会の定期的な実施 ・産業医と連携した職場環境の定期的な点検・改善 ・作業開始前の危険予知(KY)チェックの実施	実施予定	2025年	5月			 	8.8	9.1		11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須				・残業時間の管理徹底・平準化への取り組み ・定時退社の日々の声掛け ・ワークシェアによる労働時間の短縮などの働き方改革への取り組み ・業務効率化へ向けた提案や検討が出来る社内での仕組みづくり ・有給休暇取得率の目標値の設定と、休暇を取得しやすい人員体制の整備	実施中					  	3.4	8.5, 8.8	10.3	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○			・費用補助による健診受診促進 ・健診受診促進のための休暇制度の整備や、パンフレットや産業医による健診の重要性の周知 ・従業員及び家族の健康維持向上への呼び掛け、スポーツの推奨 ・特定検診やがん検診の受診促進 ・オンラインでの階段の利用促進などの運動習慣の定着 ・禁煙の促進、歯科検査の防止	実施中					 	3.4	8.5, 8.8		12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須				・外部研修の受講機会の提供、資格取得のための費用補助 ・社内研修会の定期的な実施 ・良好な職場環境醸成、能力開発など、適切なマネジメント実施のための管理職育成教育の推進	実施予定	2025年	5月			 	4.4, 4.5	8.5, 8.6, 8.8		1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択				・時差出勤、在宅勤務導入などの新しい働き方の整備 ・担当業務に応じたテレワーク、サテライトオフィスなどの柔軟な勤務体系の設定	実施中					  	5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.1, 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○			・育児・介護休業法に基づき、「子の看護休暇」を導入 ・未就学児を看護・介護する従業員に対する短時間勤務制度の導入 ・未就学児の看護休暇の導入と性別によるない育児休業の積極的な利用推奨 ・休業中の社員の職場復帰に対する研修の実施 ・育児休業中の代替職員の確保 ・病児保育利用時の育児サービス補助給付金制度の導入	実施中					  	5.1, 5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○			・介護中の従業員に対する短時間勤務制度の導入 ・介護休業・介護休業制度の導入 ・介護による従業員の介護の実態や支援ニーズの把握 ・介護について相談しやすい職場風土づくり ・介護休業中の従業員の職場復帰に対する研修の実施 ・介護期間中の柔軟な働き方への配慮 ・介護のために一旦退職した社員を再雇用する制度の導入 ・介護サービス導入の助成制度の利用促進	実施中					  	5.4, 5.5	8.5, 8.8	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23		障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働く環境を整え、積極的に雇用している。	選択										  	1.3	8.5, 8.8	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援
24		女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択				・様々なキャリアや家庭環境を持った従業員のロールモデルを社内外に周知	実施予定	2025年	5月			  	5.1, 5.5	8.5, 8.8	10.2	15 ジェンダー平等の社会づくり
25		キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択				・地域の学生の職場体験やインターンシップの積極的な受け入れ ・職業体験プログラムへ参画し、子どもたちのキャリア教育へ協力	実施予定	2025年	5月			  	1.2	4.4	11.3	1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs			関連する総合計画30の取組事項			
					該当項目	登録済の宣言・登録制度等の名称			実施予定項目の予定開始年月	開始年月								
						未登録	未登録					記載省略可能項目						
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須				・想定されるリスクの洗い出しと対策の実施 ・製品の安全確保を踏まえた取扱説明書の作成 ・サービス向上に向けた、引き渡し時の依頼主への説明や説明書のお渡しの徹底	実施予定	2025年	5月			  	9.4	11	12.8	20 安全で安心して暮らせる地域づくり
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須				・疑似体験の研修による環境の改善の実施 ・利用者へのアンケート結果を基にした誰もが使いやすい商品・サービスへの改善	実施予定	2025年	5月			  	9.4, 9.5	10.2	17.16, 17.17	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択										  	9.1, 9.5	11	12.8	8 中小企業の振興
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択										  	11.a	14.4, 14.b.	15.6	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択				・DX推進チームを組成し、ICTを活用したマネジメントとマーケティングの実現に向けた業務改革への取組を実施 ・手続きやカタログ等の電子化 ・IT投資による社員のテレワーク推進 ・情報一元化や、省人化工法、IoT、ロボット技術の展開などによる生産性向上	実施予定	2025年	5月			  	4.4	8.2	9.1	5 デジタル社会の実現
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択				・ホームページや店舗などで多言語表記対応 ・社内の規則やマニュアルの多言語化による外国人従業員が働きやすい環境整備	実施中					  	1.4	4.5	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり
32	環境・ワンヘルス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○			・ペーパーレス化の促進や、再生用紙の利用推進 ・ごみの適正な分別・処理の実施	実施中				  	6.3	11.6	12.3, 12.4, 12.5	23 快適な環境の維持、保全	
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.20)」に登録している。	必須	○			・LED照明の導入によるオフィスの節電や、工場・店舗・事務所の断熱による省エネへの取り組み ・従業員の公共交通機関利用の推奨や、社用車への電動車の導入 ・ケーブルバス・ウォームバスの推進 ・エンドライブの推進 ・社用車のエコカーへの買い替え	実施中				  	7.a, 7.b	11.6	13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.1~10)」に登録している。	必須	○			・感染症発生時の対応方法をマニュアル化し、従業員へ周知・教育 ・ウェブ会議の推進や会議室の換気などの対策の実施 ・感染症対策の社内規程の策定 ・感染症防止のため、自治体が定めたガイドラインの遵守 ・動物のワクチン接種の推奨	実施中				  	3.3	6.1	8.8	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進	
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。または、「ふくおかプラスチックごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.22)」に登録している。	選択	○			・使い捨てプラスチックの使用削減や環境に配慮した素材の使用 ・従業員のマイバック・マイボトル利用促進 ・プラスチックごみ削減に対する啓発 ・プラスチックごみの分別・適正処理	実施中				  	11.6	12.4, 12.5	14.1, 14.2	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.33)」に登録している。	選択	○			・宴会時における食べ残しを減らす30・10運動の実施	実施中				  	2.1	12.3	15.6	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
37		農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.25, No.28, No.34)」に登録している。	選択	○			・生産者と連携して県産の農林水産物を積極的に利用し、地産地消を推進	実施予定	2025年	5月		  	2.4	14.2, 14.4	15.6	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上	
38		生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.19, No.23)」に登録している。	選択	○									  	13.1	14.2	15.4	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
39		環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択										  	9.4	12.8	13.3	6 グリーン社会の実現
40		緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.24)」に登録している。	選択	○									  	11.7	13.3	15.2	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現
41		再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.21)」に登録している。	選択	○									  	7.2, 7.a	11.6	13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現

*「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。